

質問

NPO法人への購入支援を

町長

先進的な取組みを支援したい



景山 利則 議員

質問

NPO法人の移動販売車「ともに号」は、高齢者世帯を訪問し、日用品や食料品の販売をする一方、見守り活動も行っているが、使用している移動販売車は独自資金での購入で、返済が厳しいと聞く。主旨を理解し、町として支援すべきではないか。

町長 「ともに号」の取組みは小さな拠点づくりの考え方にある互助、共助の活動であり、先進的な取組みである。町としては、関係各課が横断的に連携し、取組みを支援したい。



移動販売車
「ともに号」



人手不足解消と若者世代を増やすことについて

質問

本町でも外国人の雇用を進めていけば小・中規模の企業誘致も可能ではないか。また、医療・介護・建設現場などの人手不足解消にもつながると思うが。

均一なおいしい「仁多米」生産について

質問

おいしい「仁多米」を作っていくために、コンクールで「金賞」に輝かれた方の稲作法を町内農家の皆さんに伝えることはできないか。

質問

ブランド加算金支払にかかる「整粒歩合」「食味」の品質ランクA・B・Cについて、ランク割合を公表すべきではないか。

町長

判定したブランド加算のランク分布は、生産者の皆様に活用いただけたらと思うので、何らかの方法で公示したい。

質問

企業誘致には受け皿づくりが重要だ。工場用地・従業員宿舎・若者（新婚）世帯用新築住宅建設用地の確保はどうか。

町長

人口減少が進む中で、若者世代の住居確保は喫緊の課題であるので、住宅整備や宅地造成等に努めてまいりたい。

町長 栽培工程のノウハウを、皆様に提示できる仕組みを奥出雲仁多米（株）やJAと連携して取り組んでいきたい。



「ワールドライスアワードゴールド10」の認定書